

甲南大学公開講座

甲南大学ビジネスイノベーション研究所第37回研究会

AIバウムクーヘン焼成機
「THEO」(テオ)
が開発された理由とは？

DXという新たな波で
神戸の洋菓子メーカー ユーハイム
はどこへ向かうのか？



スイーツな マーケティング論

老舗の洋菓子店が
新たな革新に挑戦

—フードテックによるユーハイム社AI職人「THEO」—

<日時>

2023年

2月17日(金)

14:00~15:30

<受講料>

無料

<開催方法>

ハイブリッド型

対面もしくは
オンライン※

<対面ご参加の場合の会場>甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所

※甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所にて受講する方法(対面)と、ご自宅からZoomで受講する方式(オンライン)をお選びいただけます。
※コロナ感染状況次第で定員・形式が変更になる場合があります。

AIバウムクーヘン
自動焼成機
THEO



<講師>
株式会社 ユーハイム
代表取締役社長
河本 英雄 氏



<ファシリテーター・司会>
甲南大学 ビジネス
イノベーション研究所 所長
経営学部 教授
西村 順二 氏

甲南大学公開講座

甲南大学ビジネスイノベーション研究所第37回研究会

スイーツなマーケティング論

老舗の洋菓子店が新たな革新に挑戦

—フードテックによるユーハイム社AI職人「THEO」—

コロナ禍、そして地方創生の時代で、世の中の生活様式や働き方、人々の価値観が大きく変わりました。更には、DX（デジタルトランスフォーメーション）という新たな波が押し寄せてきています。食料品業界においてもITやIoTが導入され、機械化や自動化が進められています。

その中であってマイスターを擁し、職人技術を大切にされている有名スイーツ店のユーハイム社では、新たな挑戦としてフードテックを導入し、AIバウムクーヘン焼成機「THEO」（テオ）が開発されました。何故、「THEO」を開発されたのか、この「THEO」に対してどのような役割を期待されているのか、更には有名老舗洋菓子店であるユーハイム社は今後どこに向かわれるのか、代表取締役社長の河本英雄氏をお招きし、本学ビジネス・イノベーション研究所長の西村順二教授がお話をお聞きます。



- 開催日時：2023年2月17日(金) 14:00～15:30
- 受講料：無料
- 開催方法：ハイブリット型(「対面」もしくは「オンライン」)
- 定員：対面方式は先着30名、オンライン方式は定員100名
- 対面ご参加の場合の会場：甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所

<申し込み方法>

下記URLもしくは右記QRコードよりお申込みください。

<https://www.konan-u.ac.jp/hp/redirect/952.html>

申込受付期間:

2023年1月10日(火)午前10時から
2月10日(金)午後23時59分まで



★対面ご参加の場合の会場アクセス★



甲南大学 国際都市・神戸にあるミディウムサイズの総合大学

1919年に創立された甲南学園を母体とする甲南大学。学園創立者・平生鈞三郎が掲げた教育理念「各人の天賦の特性を伸ばさせる人物教育率先」は今日まで脈々と引き継がれ、経済界をはじめ各界で活躍する卒業生を輩出してきました。人文・自然・社会科学の学問分野の広がり「ミディウムサイズの総合大学」の特長を生かした教育で、個性を尊重した人物教育を展開していきます。

お問い合わせ先：甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号サビアタワー10階
Email: nctokyo@adm.konan-u.ac.jp / TEL: 03-6266-9520

